

唐津市図書サービス計画



平成30年9月
唐津市近代図書館

令和2年3月 一部改定
令和3年3月 一部改定

はじめに

近代図書館は、平成17年新唐津市発足時に策定した「新唐津市図書館の基本構想」に基づき図書サービスの提供を行ってきました。

さらに、平成20年度に「唐津市子ども読書活動推進計画（第1次）」、平成25年度に「唐津市子ども読書活動推進計画（第2次）」を策定し、それぞれの計画に基づき乳幼児から高齢者までのすべての市民を対象とした図書サービスの提供を行ってきました。

前基本構想から10年以上が経過し、社会情勢やライフスタイルも変化してきました。市民のニーズに対応した効率的でより利便性の高い図書サービスを目指すことが必要です。

そこでこの計画は、第2次唐津市総合計画に基づく唐津市教育の基本方針及び前基本構想をもとに、市民のより良い読書活動と地域の生涯学習拠点としての機能を果たすよう、充実と利用拡大に向け、今後の唐津市の図書サービスの基本的な方向を示すことを目的として策定するものです。

目 次

第1章 唐津市図書サービス計画の策定	
1 計画の位置づけ	1
2 計画の期間	1
第2章 図書館の現状と課題	
1 近代図書館	3
2 相知図書館	4
3 市民センター管内公民館図書室	5
4 旧唐津市内公民館図書室	6
第3章 図書館等の機能	
1 近代図書館の機能	7
2 公民館図書室の機能	9
第4章 これからの図書サービス	
1 唐津市図書サービス計画の体系	11
2 重点目標と具体的施策	12
・重点目標No.1 生涯学習の拠点としての図書サービス	12
・重点目標No.2 課題解決を支援する図書サービス	13
・重点目標No.3 地域の情報拠点となる図書サービス	14
・重点目標No.4 市民の読書をサポートする図書サービス	16
・重点目標No.5 図書サービスのビジョン	18
○資料編	20

「※」の印のある用語は、「資料編 用語解説」（P20）を参照してください。

第1章 唐津市図書サービス計画の策定

1 計画の位置づけ

第2次唐津市総合計画（平成27年）の基本計画及び唐津市教育の基本方針を上位計画とし、前基本指針であった新唐津市図書館の基本構想に基づき、図書サービスに特化した計画を策定し、今後の図書サービスの施策を計画的に実現するために示したものです。

2 計画の期間

この計画は、平成30年度（2018年度）から概ね5年間とします。

なお、社会情勢や唐津市教育の基本方針などを勘案しながら、必要に応じて、見直しを行います。

第2章 図書館の現状と課題

唐津市は、平成17年1月1日、1市6町1村の新設合併、平成18年1月1日に1村の編入合併により、佐賀県内では一番広い面積を持つ市となりました。

現在、本市には近代図書館と相知図書館があり、図書サービスを市内全域に拡げるため、近代図書館ネットワークシステム（※1）を構築し、図書館と市民センター公民館図書室との相互協力及び連携しています。

市民の知識や情報の入手を等しく保障し、生涯にわたり学習し、自ら判断するための情報を提供・支援する拠点となる図書サービスを行うためには、図書サービス機能の充実と利用拡大を図る必要があります。

また、平成25年度に策定した「唐津市子ども読書活動推進計画（第2次）」に基づき、乳幼児をはじめとするすべての市民を対象とした図書サービスを提供できるよう、学校、家庭、地域が互いに連携し、読書活動に関する普及、啓発に努めることが必要です。

各図書館の施設規模

館名	近代図書館	相知図書館
開館時間	火～金 10時～19時 土・日 10時～18時 こどもの日 10時～18時	火～日 10時～18時 こどもの日 10時～18時
休館日	毎週月曜日、祝日 年末年始(12月29日～1月3日) 館内整理日(第1水曜日) 特別整理期間 (毎年7日間以内で、教育長が定める期間)	毎週月曜日、祝日 年末年始(12月29日～1月3日) 館内整理日(第1水曜日) 特別整理期間 (10月6日～10日)
開館年月	平成4年	昭和56年
単独・複合	単独	単独
構造	鉄筋コンクリート造 4階建	鉄筋コンクリート造 2階建
敷地面積	4,461 m ²	611.68 m ²
延床面積	4350.73 m ² (315 m ² の美術ホールを含む)	535.5 m ²
収容可能冊数	360,000 冊	40,000 冊
閲覧席	125 席	50 席
駐車場／ 駐輪場	32 台 有	5 台 有

1 近代図書館

明治43年東松浦郡教育図書館として創設後、100年を超える歴史を持つ図書館として、地域の文化等に関する資料の収集・保存・提供、また市民の生涯学習活動に役立つ図書サービス活動を行っています。

施設内容

1階	美術ホール
2階	図書館（一般コーナー）
3階	事務室、ビデオルーム、閉架書庫、会議室
4階	図書館（子どもコーナー「ブックル」）、学習室、会議室

4階には、子どもコーナー「ブックル」、学習室、会議室があり、会議室は各種講座・催しなど市民の交流の場としても活用しています。

また、美術ホールを持つ特色ある図書館として、様々なイベントも行っています。合併に伴い、市内全域に効率的で利便性の高い図書サービスを行うことを目的とした近代図書館ネットワークシステム（※1）を構築しました。

このシステムを用いて近代図書館、相知図書館、各市民センター管内公民館図書室の蔵書の一元化（蔵書データの総合管理）を行い、図書の有効活用をしています。

近代図書館での図書サービスとは別に、図書配送センター（P7）を設置し、学校・公民館・各団体への図書配本・貸出を行っています。

広域施設（P20）として市域に一つの機能を有する図書館として、市内全域の誰もが利用しやすい図書サービスを提供することが必要です。

近代図書館利用状況（図書配送センターを除く）

年 度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
新規登録者数	1,280人	1,393人	1,207人
利用人数	80,291人	77,663人	73,508人
利用冊数	340,940冊	331,508冊	317,348冊
※1人平均の利用冊数	4.2冊	4.3冊	4.3冊
学習室(4F)	8,519人	8,358人	5,329人
会議室等	3,113人	4,037人	6,538人
子どもイベント	535人	573人	539人
リサイクルブックフェア	483人	503人	510人
職場体験等	866人	1,059人	1,080人
おはなし会	977人	872人	699人
総 計	94,784人	93,065人	88,203人

※利用人数は延べ人数とし、住所に関係なく集計をしたもの

小数点第二位で四捨五入

※図書配送センター分は、P7を参照

2 相知図書館

現在の図書館が昭和56年に開館して37年が経過しており、施設の老朽化（雨漏り、壁紙の剥離など）が進んでいます。さらに、施設を維持することに加え、さまざまな要因（階段の昇降が不自由な高齢者、障がい者など）で図書館を利用しにくい人に対応する施設にするために、大規模な改修が必要です。

そこで周辺施設で4,046.81㎡と広大な床面積を有する相知交流文化センターへの移転を検討しました。

図書館の設置及び運営上の望ましい基準（平成24年12月19日文部科学省告示第172号）で求められている図書館運営の指標として作成された「図書館の設置と運営に関する数値基準」（日本図書館協会）では、最低800㎡の床面積が必要とされていますが、相知交流センターのホワイエとラウンジだけでは狭く、現存の相知図書館535.5㎡（閲覧室など1階面積313.5㎡）をも確保することができません。

相知市民センター庁舎の改築計画に伴う、複合型図書館として相知市民センター内に移設することが、小中学校の位置や最寄りの交通機関から考慮しても利便性が高く望ましいです。

地域住民の努力により公民館図書室から図書館を建設した経緯を考慮し、図書室に変更する場合は、地元の理解が必要と思われます。

図書館の利用者には、乳幼児からのおはなし会や児童生徒の学習の利用も多数あり、幼い頃から身近に読書活動が習慣づけられていることがうかがえます。

そこで乳幼児とその保護者を対象とした読書の大切さを伝える企画事業や講座を継続していき、地域の身近な図書館としてのサービス機能を充実していくことが必要です。

さらに相知図書館が所蔵している市の重要文化財である峯家文書等を整備、保管していることから、長期保存が可能な施設を確保することも重要です。



相知図書館利用状況

年 度	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	令和元年度
新規登録者数	87 人	130 人	140 人
利用人数	8,890 人	8,384 人	8,400 人
利用冊数	36,050 冊	34,914 冊	36,998 冊
※ 1 人平均の利用冊数	4.1 冊	4.2 冊	4.4 冊
学習室（グループ活動）（2 階）	368 人	342 人	226 人
史料室（企画展）（2 階）	22 人	2 人	0 人
子どもイベント	184 人	174 人	227 人
リサイクルブックフェア（2 階）	174 人	0 人	141 人
職場体験等	65 人	80 人	91 人
おはなし会	155 人	140 人	131 人
総 計	9,858 人	9,122 人	9,216 人

※利用人数は延べ人数とし、住所に関係なく集計をしたもの 小数点第二位で四捨五入

3 市民センター管内公民館図書室（浜玉、巖木、北波多、肥前、鎮西、呼子、七山）

市民センター管内の公民館図書室（以下「市民センター公民館図書室」という。）には、近代図書館ネットワークシステム（※1）を整備しています。

近代図書館・相知図書館・市民センター公民館図書室では、蔵書の相互利用を行うことができ、徐々に利用も定着してきています。

しかし、西部地域は、中部・東部地域に比べて利用が少ないのが現状です。

地域特性に応じた図書サービス機能のさらなる充実及び利用方法を周知し、利用率の向上を図ることが必要です。

特に、低年齢児から読書の習慣づけを行うことにより、生涯にわたる読書活動の習慣を取得することができるものとして、幼稚園、保育所及び家庭での絵本の読み聞かせなどの推進を行う事業を各市民センター公民館図書室でも積極的に進めていくことが必要です。

図書貸出利用率の高い相知図書館や浜玉市民センター公民館図書室をモデルケースとし、各公民館図書室利用者の利便性を図り、地域の特性を考えて効果的・効率的な拠点となる図書サービスの環境整備を行うことに努めます。図書館の専門性（※4）を生かし、市外の公共図書館等と相互貸借制度を利用できます。相互貸借制度では、本市に所蔵していない書籍や資料を市民が予約し、借用することができます。このサービスを近代図書館及び相知図書館のみならず各市民センター公民館図書室においても提供し、知識や情報を等しく知ることができる環境を整えることが必要です。

○地区別利用状況（貸出）の推移

※利用窓口別統計及び年齢別利用者数は、P25参照（単位：人）

地区	項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度
唐津	登録者数(人口割合)	23,921 (31.3%)	24,314 (32.0%)	24,451 (32.4%)
	利用人数	64,774	63,115	59,793
	人口	76,413	75,917	75,443
浜玉	登録者数(人口割合)	3,006 (26.4%)	3,053 (26.5%)	3,114 (27.1%)
	利用人数	7,404	7,280	7,122
	人口	11,379	11,533	11,485
厳木	登録者数(人口割合)	613 (14.9%)	620 (15.5%)	645 (16.4%)
	利用人数	1,837	1,696	1,699
	人口	4,120	4,010	3,928
相知	登録者数(人口割合)	2,167 (28.4%)	2,187 (29.5%)	2,216 (30.6%)
	利用人数	7,434	6,885	6,415
	人口	7,617	7,402	7,238
北波多	登録者数(人口割合)	918 (21.1%)	935 (21.5%)	969 (22.8%)
	利用人数	1,943	1,952	1,901
	人口	4,348	4,345	4,259
肥前	登録者数(人口割合)	842 (12.1%)	850 (12.6%)	862 (13.1%)
	利用人数	1,105	1,182	1,229
	人口	6,969	6,758	6,560
鎮西	登録者数(人口割合)	860 (15.4%)	864 (15.9%)	868 (16.3%)
	利用人数	1,359	1,033	1,005
	人口	5,579	5,451	5,325
呼子	登録者数(人口割合)	797 (17.3%)	792 (17.8%)	810 (18.9%)
	利用人数	1,700	1,542	1,410
	人口	4,613	4,452	4,291
七山	登録者数(人口割合)	260 (12.6%)	264 (13.1%)	266 (13.4%)
	利用人数	603	497	426
	人口	2,069	2,022	1,984
計	登録者数(人口割合)	33,384 (27.1%)	33,879 (27.8%)	34,201 (28.4%)
	利用人数	88,159	85,182	81,000
	人口	123,107	121,890	120,513

※利用人数は、延べ人数とし、**利用者の住所登録地に基づき集計をしたもの**

※ネットワークシステム含む

4 旧唐津市内公民館図書室

旧市内に16施設ある公民館図書室の書籍と図書配送センターから年に2～3回配本している書籍を貸出ししています。

公民館が蔵書だけでは、市民の要望に応えるには不足するため、新着図書を中心に利用者の要望を考慮した配本を行っています。

今後は利用率向上を図るため、予約や要望を取り入れながら地域に応じた適切な配本が必要です。

第3章 図書館等の機能

図書館とは、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設です。(図書館法第2条)

1 近代図書館の機能

(1) 近代図書館

近代図書館は、相知図書館、市民センター公民館図書室の蔵書の一元化を図り、中枢を担う中央図書館的機能を持っています。

また、教養を高め、調査研究等を進めていくことにより、市民一人ひとりがより豊かな人生を過ごすことができるような生涯学習拠点としての機能を持っています。

市内全域の歴史文化を調査研究する機関として、貴重な資料である古文書の収集、整備、保存を行なっています。

さらに、学校との連携による子どもの読書活動を推進し、支援する機能や市外の公共図書館等との相互貸借制度の窓口としての機能も持っています。

(2) 図書配送センター

近代図書館は館外に、図書配送センターを設置しています。

図書配送センターは、学校、公民館、団体への図書配本・貸出を行うことで読書活動の推進を図り、市内全域へのサービスを行う機能を持っています。

ア 概要

施設	回数	冊数	貸出期間
市内の小中学校	年 3 回	300冊以内	6ヶ月以内
〃 公民館	〃	〃	〃
団体	随 時	〃	〃

イ 図書配送センターから各施設への貸出冊数 (単位：冊)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
学 校	26,050	26,450	25,850
公 民 館	14,800	14,300	14,200
団 体	16,337	17,430	27,720
計	57,187	58,180	67,770

ウ 令和元年度図書配送センターの貸出文庫利用状況

	公民館名	配本冊数			利用冊数 (冊)	利用人数 (人)
		一般書 (冊)	児童書 (冊)	合計 (冊)		
1	久里公民館	500	100	600	103	94
2	鏡公民館	1,050	150	1,200	1,413	744
3	鬼塚公民館	500	100	600	152	61
4	高島公民館	200	100	300	20	7
5	東唐津公民館	500	100	600	74	48
6	外町公民館	500	100	600	72	41
7	成和公民館	300	100	400	9	6
8	志道公民館	500	100	600	335	171
9	大成公民館	500	100	600	84	49
10	長松公民館	750	150	900	122	63
11	西唐津公民館	750	150	900	1,407	1,188
12	竹木場公民館	500	100	600	59	20
13	佐志公民館	500	100	600	473	185
14	大良公民館	500	100	600	33	10
15	湊公民館	1,050	150	1200	209	74
16	神集島公民館	500	100	600	130	68
17	浜玉公民館	0	0	0	0	0
18	巖木公民館	450	450	900	249	140
19	肥前公民館	450	450	900	227	93
20	鎮西公民館	450	150	600	385	241
21	打上公民館	150	150	300	48	53
22	呼子公民館	450	150	600	180	91
合計		11,050	3,150	14,200	5,784	3,447

※相知公民館、北波多公民館、七山公民館への配本は実績なし

※浜玉公民館は仮設のため配送なし

(3) 相知図書館

相知図書館は、地域の身近な図書館として乳幼児から高齢者までが利用しやすい身近な図書館です。図書の貸出、予約、読書案内、レファレンス（※2）、地域住民のニーズにあった資料の収集、提供を行なっています。

また、おはなし会やイベントを開催して読書活動の促進を行なっています。

開館当初から、読書会や古文書会等の活動の場として利用されており、地域に根ざした図書館としても親しまれています。

地域の歴史文化を調査研究する機関として、貴重な資料である古文書の整備、保存を行なっています。

さらに、市の重要文化財でもある峯家文書等を活用した展示を行い、相知の歴史を紹介しています。

◎古文書等の利用者数（企画展入場者・古文書会利用等）

年 度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者数	611人	453人	151人
参 考	11/17～3/31 相知町に残るもう一つの産業革命遺産展	2/2～ 3/31 相知図書館所蔵 おもしろ&貴重資料展	

※利用者数は延べ人数

2 公民館図書室の機能

公民館図書室は、公民館事業の目的達成のため、図書・記録・模型・資料等を備え、その提供を行っています。

合併後、近代図書館ネットワークシステム（※1）が整備されたことにより、市民センター公民館図書室での図書の貸出、返却及び予約（市の所蔵分のみ）ができます。

(1) 市民センター公民館図書室（浜玉、巖木、北波多、肥前、鎮西、呼子、七山）

市民センター公民館図書室の予算の中で、地域のニーズにあった書籍を含む資料を購入しています。また、近代図書館ネットワークシステム（※1）を利用し、近代図書館が所蔵する40万冊を超える蔵書の提供をすることで、読書活動を支援しています。

市民センター公民館図書室は、図書館とは組織や設置目的が異なることに留意し、近代図書館が中央図書館的機能を担い、市民センター公民館図書室との相互協力と業務支援を基本に行なっています。

(2) 旧唐津市内公民館図書室

公民館所蔵の書籍のほか、図書配送センターから各公民館に、年2～3回、200冊～300冊の配本を行い、住民へ書籍、資料の提供をしています。

（P8 ウ及び 参考：各公民館図書室概要 を参照）

第4章 これからの図書サービス

市民の生涯学習の拠点として、市内全域への広域的な図書サービスの向上に努め、子どもへの読み聞かせ、イベント等を行い、子育て支援と子どもの読書活動を推進していきます。

また、大活字図書等の資料の計画的な整備や、図書館資料のデジタル化等を図ることにより、幅広い年齢層に学びの場を提供します。生涯学習拠点としての機能充実と利用拡大をしていき、重点目標を掲げ、積極的に施策に取り組んでいきます。

「唐津市第2次総合計画」から抜粋

公民館や図書館等の社会教育施設を中心とした、一人ひとりが生涯にわたって、いつでも自由に学習機会を選択し、自主的に学ぶことができるような学習環境づくりや、地域の結びつきや世代間交流を大切にし、郷土愛を育み、地域や家庭の学習向上を図ることが重要となります。

単位施策

- ・生涯学習拠点としての機能充実と利用拡大

単位施策の概要

- ・図書館・公民館図書室・学校図書館の連携強化により広域的な図書館サービスの向上に努めます。
- ・子どもへの読み聞かせ・イベント等を行い、子育て支援と子どもの読書活動を推進します。
- ・大活字図書等の資料の計画的な整備や、図書館資料のデジタル化等を図ることにより、幅広い年齢層に学びの場を提供します。

1 唐津市図書サービス計画の体系

No.	重点目標	具体的施策	目標年度
1	生涯学習拠点としての図書サービス	① 資料の収集・整理・保存・提供 拡 ② インターネット等の電子情報へのアクセス整備 拡 ③ 有料オンラインデータベースの提供 ④ 広報・情報発信 ⑤ 開館日・開館時間の拡充 拡	2020 2020 2023
2	課題解決を支援する図書サービス	① レファレンスサービス ② ビジネス支援サービス ③ 医療情報支援サービス 拡	2019
3	地域の情報拠点となる図書サービス	① 郷土・行政資料等の地域資料の収集・整備・保存・提供 ② 行政支援サービス ③ 市民協働の推進	
4	市民の読書をサポートする図書サービス	① 児童サービス 拡 ② 子育て世代へのサービス ③ 学校との連携 拡 ④ ティーンズサービス ⑤ 高齢者サービス ⑥ 障がい者サービス 拡 ⑦ 多様な言語・文化に配慮したサービス 拡	2018 2020 2021 2019
5	図書サービスのビジョン	① 全市の図書サービスビジョン ② 司書の配置ビジョン ③ 図書サービスの拠点の役割ビジョン	

拡 拡充するサービス

2 重点目標と具体的施策

重点目標No.1 生涯学習の拠点としての図書サービス

① 資料の収集・整理・保存・提供

文学、実用書、地域資料、参考図書等幅広い分野の資料を「唐津市近代図書館資料収集整備方針」に基づき、収集、保存、提供を行います。

ニーズに応えるため佐賀県内の図書館をはじめ、他県の図書館及び国立国会図書館等へ資料の相互貸借制度を利用し、資料の取り寄せ・貸出等のサービス提供を行います。

また、市域全域に関して市民に身近な資料を収集するとともに、高度な調査・研究にも対応できるよう努めます。

さらに、利用者の個人情報保護し、窓口業務がスピーディーに処理できるよう自動貸出機の導入等を検討します。

② インターネット等の電子情報へのアクセス整備

館内に利用者用のインターネット端末を設置しており、更なる利便性の高い環境整備を行います。

また、国立国会図書館に承認を受けた図書館として、国立国会図書館のデジタル化資料のうち、絶版等の理由で入手困難な資料約149万点が利用できます。

さらに、ノートパソコンやスマートフォン等が普及してきていることから、時間や場所を問わず情報検索することが可能になっており、情報検索の利便性を図ることを目的とした公衆無線LAN（Wi-Fi）（※3）サービス等の環境整備に努めます。

③ 有料オンラインデータベースの提供

近代図書館では、有料オンラインデータベースを利用し、調査・研究及び暮らしに役立つ最新情報（官報、判例・法令、新聞記事等）の提供に努めます。

④ 広報・情報発信

図書館ホームページ、市報、行政放送、その他多様な情報媒体を活用し、図書館の情報をわかりやすく発信していきます。中でも図書館ホームページにおいては、「図書館からのお知らせ」のほか、図書館の今を「今日一枚（写真・記事）」として発信するなど、最新の情報発信に努めます。

⑤ 開館日・開館時間の拡充

近代図書館4階子どもコーナー「ブックル」と4階学習室を、平成27年7月から平日の開館時間（10時から18時）を2階一般コーナーと同じ19時まで延ばし、サービスの向上を図りました。

平成30年10月の近代図書館の特別整理期間をこれまでの10日間から7日間に短縮し、開館日を多くすることができるようになりました。

佐賀県立図書館は、年末年始、月例休館日及び特別整理期間の休館日を除き全て開館しています。

本市においても祝日開館等の要望があり、身近で便利な図書館サービスを求める市民のニーズに応えるため、限られた財源のなか、費用対効果等を考慮しつつ、効率的な運営に努めます。

重点目標No.2 課題解決を支援する図書サービス

① レファレンス（※2）サービス

窓口でのレファレンス（※2）サービスの利用のほか、電話、文書、メールでの照会も増加しており、市民が日々の暮らしの中で持つさまざまな疑問、調査研究（所蔵調査、事実調査、文献調査、書誌的事項調査）に対し、課題解決のための図書館資料の提供や、より活用できる仕組みを充実させるよう努めます。

② ビジネス支援サービス

近代図書館では、ビジネス関係、資格取得や就職、ビジネスマナー等の資料を集めたビジネス支援コーナーを設置しています。

図書館資料だけでなく職業相談会やセミナーのチラシ・パンフレットなど幅広い情報にアクセスしやすい環境整備に努めます。

③ 医療情報支援サービス

近代図書館が中心となり医学情報資料を収集、提供していきます。闘病記やメンタルヘルス関連の資料を集めたコーナーを設置し、利用しやすい環境の整備に努めます。

重点目標No.3 地域の情報拠点となる図書サービス

① 郷土・行政資料等の地域資料の収集・整備・保存・提供

市を中心とした県内の郷土、行政資料は、近代図書館を中心に市内全域で収集、保存を行います。

唐津市の歴史を研究するうえで貴重な唐津新聞、末蘆國のデジタル化を行っています。引き続き、劣化が進んでいる資料や刊行中の末蘆國のデジタル化を進める必要があります。

また、近代図書館所蔵（岸田家、加茂家、田代家等）、相知図書館所蔵（峯家等）の古文書をはじめ、各地域に保存すべき古文書などの郷土資料があれば地域の貴重な資料として整備し、唐津の歴史、文化の継承に努めていきます。

適正な蔵書規模と古文書の管理のため、保存スペースの確保や長期保存に適した環境整備をします。

近代図書館を中心として郷土の財産である唐津城、名護屋城、唐津焼、虹の松原、地域の伝統工芸などに関する資料の収集や保存をし、地域の資料としての調査、研究にも対応できるように所蔵の構築をします。

また、行政資料を収集しようとするすると担当課をまたぎ、市民にとっては容易でない場合があります。充実した行政資料の収集により、地域の情報拠点を目指します。

② 行政支援サービス

市の政策決定や行政事務に必要な資料及び情報を積極的に収集し、的確に提供するよう努めます。

③ 市民協働の推進

図書館活動において市民の理解と協力は、不可欠となっており、さらなる情報共有と連携を図り、読書活動を推進するとともに支援する担い手の育成に努めます。

ア 唐津市近代図書館友の会

現在、唐津市近代図書館友の会は、イベント協力、花壇等の整備など様々な活動で図書館のサポートを行っており、特に4階子どもコーナー「ブックル」の窓口業務を一部受託していることから欠かせない存在となっています。

今後も連携して読書活動の向上に努めます。

イ 読み聞かせボランティア

おはなし会など子どもの読書活動等に関わる読み聞かせボランティアの活動は、図書館活動の推進のうえで重要な役割を果たしており、今後とも活動をしていくことが不可欠です。図書館では、今後も読み聞かせボランティア育成の講習会等の開催をすることに努めます。

ウ ボランティア活動の支援

乳幼児から高齢者、障がい者等に対して、図書サービスを提供できるよう社会貢献活動に興味を持つ市民やボランティア活動をしている市民の育成を支援します。

またボランティア活動がしやすい環境整備に努めます。



重点目標No. 4 市民の読書をサポートする図書サービス

① 児童サービス

ブックスタート事業（0歳児から本に親しみ親子の絆を深める事業）から絵本とこんにちは事業（絵本からおはなしの世界へと繋ぐ事業）への展開を図り、子どもの読書が習慣づくようになお一層の充実と推進に努めます。

おはなし会の開催、読書案内、本のテーマ展示、ブックリストの作成及び図書館探検ツアーの開催等、子どもと本の出会いの場として様々な取組みを行っており、今後もその充実に努めます。

幅広い分野の資料を揃え子どもの読書への興味を広げ、生涯にわたる読書の楽しさを知り、自ら学習することができるように環境整備に努めます。

② 子育て世代へのサービス

近代図書館4階子どもコーナー「ブックル」では、子育てに関する情報（子育てサポート、病後児保育など）を知ることができるよう育児支援のパンフレット、図書、雑誌等を充実させます。親子が参加できる行事等を開催し、子育て世代が集う場として利用しやすい環境整備に努めます。

③ 学校等との連携

学校等への図書館資料の定期的配本や学校教職員の貸出希望や相談に応じ、指導の援助となる学習支援用の図書資料（Kinto もあブック）として、テーマ別の「Kinto もあブックセット」を整備し、学期ごとに提供できるように整備します。

また、児童、生徒の職場体験学習の受入れ、図書館見学等では、図書館や図書館利用方法の説明、読み聞かせやブックトーク（※5）を行います。

司書が、学校、幼稚園、保育所などへ出向き読み聞かせや保護者向けに話を行うなどの読書活動の支援に努めます。

④ ティーンズサービス

読書離れの傾向にある主に13歳から19歳までを対象とした読書案内や、ブックリストを作成し、読書への興味を広げていきます。

また、日常生活や進路などに困った時に役立つ専用コーナーを設置し、その成長過程における悩み、疑問等の解決を支援することに努めます。

⑤ 高齢者サービス

高齢者への読書活動推進として大活字図書、録音図書（※6）等の資料を収集し、提供するサービスを行います。

今後、ますます高齢化社会が進む中、高齢者のニーズに合った資料を充実させるとともに高齢者福祉施設等と連携し、団体貸出サービスにも努めます。

さらに、館内の表示を大きくわかりやすくするなど、環境の整備にも努めます。

⑥ 障がい者サービス

障がいのある人への生活や学習に活かすことができるように大活字図書、点字資料、録音図書（※6）等を収集し、拡大読書器を設置しています。録音図書には、ボランティアの協力でタイトルを点字で表示しています。今後、きめ細かな読書支援として、対面朗読サービス等を検討し、サービスの充実に努めます。

身体障がいのある人の推移（身体障害者手帳所持者数）

単位：人

人口	年度	平成 27 年 (2015 年)	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)
手帳所持者数 (a)		6,876	6,740	6,707
	18 歳未満	101	106	111
	18～64 歳	1,843	1,797	1,723
	65 歳以上	4,932	4,837	4,873
総人口 (b)		126,820	125,608	124,431
対総人口比 (a/b)		5.42%	5.37%	5.39%

※各年 3 月 31 日現在

第 5 期からつ自立支援プランの一部を抜粋。総人口は住民基本台帳人口

⑦ 多様な言語・文化に配慮したサービス

近代図書館では、日本語を母国語としない市民に対し、外国語資料の収集や日本で暮らしていくために役立つパンフレット等の収集、提供に努めます。
外国人住民人口

単位：人

年次	平成 28 年 (2016 年)	平成 29 年 (2017 年)	平成 30 年 (2018 年)
総数	555	609	657

※各年 3 月 31 日現在

※唐津市ホームページに掲載の統計資料：市民課

重点目標No.5 図書サービスのビジョン

① 全市の図書サービスビジョン

エリア別蔵書&配送冊数 人口1人当たり冊数（計画）

エリア名	エリア内人口	エリア内蔵書数	蔵書数/人	エリア内配送冊数	配送冊数/人	合計冊数/人
中部（旧市内）	75,443人	271,681冊	3.60冊	7,300冊	0.10冊	3.70冊
東部（浜玉・七山）	13,469人	19,839冊	1.47冊	7,200冊	0.53冊	2.00冊
西部（肥前・鎮西・呼子）	16,176人	22,384冊	1.38冊	10,000冊	0.62冊	2.00冊
南部（厳木・相知・北波多）	15,425人	33,091冊	2.15冊	900冊	0.06冊	2.21冊
全市域	120,513人	346,995冊	2.88冊	25,400冊	0.21冊	3.09冊

※冊数：令和元年度実績（相知のみ21,000冊で計算）

※人口：令和2年4月1日現在

【説明】

- ・東部、西部各エリアは配送冊数増により、人口1人当たり冊数をおおむね2冊に拡充を図ります
- ・中部エリアの近代図書館付近（半径3km以内の6館）の公民館は図書配送を縮小し、近代図書館への利用誘導を図ります
- ・東部、西部、南部各エリアに図書サービスの拠点を設け、分室とすることを目指します
- ・西部エリアについては、「唐津市公共施設等総合管理計画」に基づき、隣接町（玄海町）の施設の共同利用についても、推進します

② 司書の配置ビジョン

司書配置（計画）

施設名	統括するエリア	司書人数
近代図書館	旧市内	8名
配送センター	全エリア	1名
東部分室（仮称）	浜玉、七山	1名
西部分室（仮称）	肥前、鎮西、呼子	1名
南部分室（仮称）	厳木、相知、北波多	1名
計		12名

【説明】

- ・ 図書サービスの各拠点に司書を1名ずつ配置することを目指します
- ・ エリア内の統括と近代図書館との相互連携により利用促進を図ります

③ 図書サービスの拠点の役割ビジョン



【説明】

- ・ 図書サービスの拠点において、上記の業務を行います
 - ※エリア内の統括以外は既に相知図書館で行っています
- ・ 相知図書館は複合施設に移転後、分室とする予定です
 - ※近代図書館直轄の拠点を設けることで図書館としてのサービスを継続して行うことができます

○資料編 用語解説

・利用圏域（「公共施設の施設種別の機能再編配置の基準（案）」から抜粋）

(1) 生涯学習施設

図書館については、広域施設として市域に一つの機能配置を基本とする。
ただし、地域における図書サービス機能については、充実を図るものとする。

※1 近代図書館ネットワークシステム

① 近代図書館、相知図書館、市民センター公民館図書室の蔵書データを総合管理するシステム。ネットワークで繋がれた施設の蔵書を一括検索することができる。

例えば、近代図書館の本を浜玉市民センター公民館図書室に取り寄せ、同図書室で、貸出、返却するなどの相互利用が可能。

② 近代図書館、相知図書館、市民センター公民館図書室を繋ぐ物流網（週2回巡回）

※2 レファレンス

図書館の資料や機能（オンライン検索等を含む）を使って、図書館員が利用者の調べものや相談に回答するサービス。

※3 公衆無線LAN（Wi-Fi）

無線通信を利用してデータのやり取りができるLAN（Local Area Network（ローカル・エリア・ネットワーク））システムを指す。利用者が事前に又はその場で利用手続きを行うことで、無料でインターネットに接続することができる。

※4 図書館の専門性

図書館は本を中心とした多様な資料を収集・整備・保存し、市民の生活や地域づくりを支援する施設です。

そのため、「近代図書館に、館長、司書、学芸員その他必要な職員を置く。（唐津市近代図書館条例施行規則第2条）」こととされています。

また、「公民館に館長、主事その他必要な職員を置く。（唐津市公民館条例施行規則第2条）」こととされており、必要に応じ図書室に司書を配置しています。

※5 ブックトーク

あるテーマに沿って何冊かの本を順に紹介し、紹介した本や読書への興味を持たせる方法、技術。

絵本の絵を見せながら1冊を最後まで読んで聞かせる読み聞かせとは異なり、その本の1番のおすすめポイントを見せたり、聞かせたりして、子どもの「本を読みたい」という気持ちを引き出すもの。

※6 録音図書

視覚障がい者が耳で聞いて読書できるように朗読し、その音声を録音したものの。

以前はカセットテープを録音媒体としていたが、デイジーという国際規格に基づき、現在ではCDを録音媒体として製作されている。デイジーの規格で製作されたデータは、電子ファイルとしてインターネットによる利用も可能である。

上段：令和元年度

下段：(平成30年度)

各公民館図書室概要

	公民館名	開館時間	休館日	配送センター から配本した 本の貸出数	蔵書数	
					蔵書数	貸出冊数
1	久里公民館	午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 00	土・日曜日、祝日、 年末年始 (12/29~1/3)	103 (152)	100 (100)	0 (10)
2	鏡公民館 (古代の森会館)	午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 00	土・日曜日、祝日、 年末年始 (12/29~1/3)	1,413 (1,302)	210 (200)	6 (0)
3	鬼塚公民館	午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 00	土・日曜日、祝日、 年末年始 (12/29~1/3)	152 (103)	56 (56)	0 (0)
4	高島公民館	午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 00	土・日曜日、祝日、 年末年始 (12/29~1/3)	20 (18)	507 (507)	0 (16)
5	東唐津公民館	午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 00	土・日曜日、祝日、 年末年始 (12/29~1/3)	74 (105)	899 (899)	0 (6)
6	外町公民館	平日 午前 9 : 00 ~ 午後 9 : 00 土曜 午前 9 : 00 ~ 午後 5 : 00	日曜日、祝日、 年末年始 (12/29~1/3)	72 (53)	2,800 (2,800)	6 (2)
7	成和公民館	午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 00	土・日曜日、祝日、 年末年始 (12/29~1/3)	9 (25)	49 (49)	0 (28)
8	志道公民館	午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 00	土・日曜日、祝日、 年末年始 (12/29~1/3)	335 (170)	2,502 (2,465)	158 (51)
9	大成公民館	午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 00	土・日曜日、祝日、 年末年始 (12/29~1/3)	84 (40)	690 (690)	4 (2)
10	長松公民館	午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 00	第 2 土曜日、日曜 日、祝日、年末年始 (12/29~1/3)	122 (163)	500 (500)	120 (120)

	公民館名	開館時間	休館日	配送センター から配本した 本の貸出数	蔵書数	
					蔵書数	貸出冊数
11	西唐津公民館	平日 午前 8 : 30 ~ 午後 9 : 00	土・日曜日、祝日、 年末年始 (12/29 ~ 1/3)	1,407 (1,718)	495 (480)	260 (232)
12	竹木場公民館	午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 00	土・日曜日、祝日、 年末年始 (12/29 ~ 1/3)	59 (23)	230 (230)	0 (0)
13	佐志公民館	午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 00	土・日曜日、祝日、 年末年始 (12/29 ~ 1/3)	473 (550)	900 (900)	179 (190)
14	大良公民館	午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 00	土・日曜日、祝日、 年末年始 (12/29 ~ 1/3)	33 (58)	200 (200)	0 (4)
15	湊公民館	午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 00	土・日曜日、祝日、 年末年始 (12/29 ~ 1/3)	209 (96)	403 (454)	12 (5)
16	神集島公民館	午前 8 : 30 ~ 午後 5 : 00	土・日曜日、祝日、 年末年始 (12/29 ~ 1/3)	130 (133)	0 (750)	0 (0)
17	浜玉公民館	月・火・水・金 午前 10 : 00 ~ 午後 6 : 00 木・土 午後 1 : 00 ~ 午後 5 : 00	日曜日、祝日 年末年始 (12/29 ~ 1/3)	0 (237)	15,908 (15,777)	12,878 (12,955)
18	巖木公民館	平日 午前 9 : 00 ~ 午後 10 : 00 平日以外 午前 9 : 00 ~ 午後 5 : 00	年末年始 (12/29 ~ 1/3)	249 (259)	7,701 (7,774)	1,156 (1,246)

	公民館名	開館時間	休館日	配送センター から配本した 本の貸出数	蔵書数	
					蔵書数	貸出冊数
19	相知公民館 (相知交流文 化センター)	日・月・祝日以外 午前 9:00～ 午後 9:00 日・月・祝日 午前 9:00～ 午後 5:00	年末年始 (12/29～1/3)	— —	—	—
20	北波多公民館	午前 8:30～ 午後 10:00	第 2 火曜日 年末年始 (12/29～1/3)	— —	4,390 (4,366)	1,692 (1,532)
21	肥前公民館	午前 8:30～ 午後 10:00	年末年始 (12/29～1/3)	227 (326)	9,598 (9,673)	820 (1,062)
22	鎮西公民館	日曜以外 午前 9:00～ 午後 10:00 日曜 午前 9:00～ 午後 8:00	月曜日 年末年始 (12/29～1/3)	385 (379)	4,940 (4,891)	1,657 (1,194)
23	打上公民館	午前 9:00～ 午後 10:00	日・月曜日 年末年始 (12/29～1/3)	48 (87)	1,142 (1,142)	115 (146)
24	呼子公民館	午前 9:00～ 午後 5:00	年末年始 (12/29～1/3)	180 (166)	6,704 (11,761)	1,686 (1,090)
25	七山公民館	午前 8:30～ 午後 10:00	第 2・4 日曜日 年末年始 (12/29～1/3)	— —	3,931 (3,902)	308 (518)
合 計				5,784 (6,163)	64,855 (70,566)	21,057 (20,409)

※貸出冊数は、図書室蔵書の貸出数

令和元年度利用窓口別統計表(利用者)

単位：人

受付 所在地	本館	相知	図書館計	浜玉	巖木	北波多	肥前	鎮西	呼子	七山	公民館計	合計
久里	2,259	327	2,586	26	0	1	0	0	0	0	27	2,613
鏡	9,455	353	9,808	357	0	0	0	0	0	0	357	10,165
鬼塚	3,613	228	3,841	119	8	73	0	0	0	0	200	4,041
高島	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
東唐津	728	0	728	0	0	0	1	0	0	0	1	729
成和	4,607	57	4,664	56	0	0	2	4	0	0	62	4,726
外町	7,544	147	7,691	54	0	8	0	0	0	0	62	7,753
大志	7,374	19	7,393	12	0	0	0	0	1	0	13	7,406
長松	13,470	48	13,518	73	1	0	1	0	1	0	76	13,594
西唐津	3,882	1	3,883	1	0	0	0	0	0	0	1	3,884
竹木場	287	3	290	0	0	0	0	0	0	0	0	290
佐志	3,598	1	3,599	2	0	0	0	3	0	0	5	3,604
大良	120	0	120	4	0	0	0	0	0	0	4	124
湊	801	19	820	3	0	0	0	0	4	0	7	827
神集島	32	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	32
小計	57,775	1,203	58,978	707	9	82	4	7	6	0	815	59,793
浜玉	3,447	181	3,628	3,441	0	0	0	0	0	53	3,494	7,122
巖木	381	867	1,248	0	450	1	0	0	0	0	451	1,699
相知	722	5,646	6,368	35	8	4	0	0	0	0	47	6,415
北波多	1,107	282	1,389	0	0	512	0	0	0	0	512	1,901
肥前	990	0	990	3	1	0	232	2	1	0	239	1,229
鎮西	739	8	747	0	0	0	0	221	37	0	258	1,005
呼子	866	9	875	5	0	0	0	14	516	0	535	1,410
七山	279	0	279	27	0	0	0	0	0	120	147	426
小計	8,531	6,993	15,524	3,511	459	517	232	237	554	173	5,683	21,207
唐津市計	66,306	8,196	74,502	4,218	468	599	236	244	560	173	6,498	81,000
玄海	254	0	254	0	0	0	0	0	0	0	0	254
県内	210	184	394	1	0	0	0	0	0	0	1	395
県外	190	20	210	1	10	0	32	0	6	0	49	259
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
個人利用計	66,960	8,400	75,360	4,220	478	599	268	244	566	173	6,548	81,908
団体利用数	0	87	87	4	0	0	0	8	0	0	12	99
合計	66,960	8,487	75,447	4,224	478	599	268	252	566	173	6,560	82,007

利用者の年齢別状況（平成30年度～令和元年度）

人数は延べ人数

平成29年度

年齢	年齢別利用者数（近代）			年齢別利用者数（相知）			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
～6才	2,340 [△]	2,583 [△]	4,923 [△]	268 [△]	284 [△]	552 [△]	2,608 [△]	2,867 [△]	5,475 [△]
～12才	4,066	5,555	9,621	468	858	1,326	4,534	6,413	10,947
～15才	596	798	1,394	125	139	264	721	937	1,658
～18才	478	505	983	30	25	55	508	530	1,038
～22才	162	804	966	4	32	36	166	836	1,002
～30才	803	1,769	2,572	33	155	188	836	1,924	2,760
～40才	1,768	7,259	9,027	138	618	756	1,906	7,877	9,783
～50才	2,858	9,419	12,277	127	884	1,011	2,985	10,303	13,288
～60才	2,711	7,613	10,324	324	783	1,107	3,035	8,396	11,431
61才～	12,664	14,582	27,246	1,723	1,808	3,531	14,387	16,390	30,777
合計	28,446	50,887	79,333	3,240	5,586	8,826	31,686	56,473	88,159

平成30年度

年齢	年齢別利用者数（近代）			年齢別利用者数（相知）			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
～6才	2,068 [△]	2,014 [△]	4,082 [△]	194 [△]	197 [△]	391 [△]	2,262 [△]	2,211 [△]	4,473 [△]
～12才	3,547	4,740	8,287	448	697	1,145	3,995	5,437	9,432
～15才	504	887	1,391	115	92	207	619	979	1,598
～18才	313	442	755	14	46	60	327	488	815
～22才	283	634	917	1	33	34	284	667	951
～30才	640	1,484	2,124	73	118	191	713	1,602	2,315
～40才	1,606	6,518	8,124	115	604	719	1,721	7,122	8,843
～50才	2,785	8,280	11,065	156	707	863	2,941	8,987	11,928
～60才	2,317	6,127	8,444	268	872	1,140	2,585	6,999	9,584
61才～	11,798	13,648	25,446	1,727	1,824	3,551	13,525	15,472	28,997
合計	25,861	44,774	70,635	3,111	5,190	8,301	28,972	49,964	78,936

※市外利用者を除く

令和元年度

年齢	年齢別利用者数（近代）			年齢別利用者数（相知）			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
～6才	1,972 [△]	1,666 [△]	3,638 [△]	209 [△]	304 [△]	513 [△]	2,181 [△]	1,970 [△]	4,151 [△]
～12才	3,267	4,416	7,683	415	621	1,036	3,682	5,037	8,719
～15才	744	954	1,698	81	111	192	825	1,065	1,890
～18才	195	322	517	60	33	93	255	355	610
～22才	266	425	691	0	30	30	266	455	721
～30才	598	1,349	1,947	36	99	135	634	1,448	2,082
～40才	1,490	5,216	6,706	61	411	472	1,551	5,627	7,178
～50才	2,532	7,914	10,446	246	671	917	2,778	8,585	11,363
～60才	2,091	6,043	8,134	167	882	1,049	2,258	6,925	9,183
61才～	11,299	13,547	24,846	1,811	1,948	3,759	13,110	15,495	28,605
合計	24,454	41,852	66,306	3,086	5,110	8,196	27,540	46,962	74,502

※市外利用者を除く

図書配送センターから貸出後、各施設での利用状況

(単位：冊)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
学 校	40,741	33,245	35,640
公 民 館	6,069	6,163	5,784
団 体	250,818	333,085	261,763
計	297,628	372,493	303,187

< 数値目標 >

	平成29年度 実績	令和5年度 目標
1. 資料		
蔵書冊数(注1)	403,823	420,000
図書年間購入冊数(注2)	11,116	11,500
新規図書冊数比(注3)	6.1%	6.5%
2. 提供		
登録率	36%	40%
貸出冊数	434,177	452,000
貸出密度(注4)	3.5	4
予約受付件数	23,628	26,000
参考業務(レファレンス)受付件数	14,278	15,500

※目標値は、唐津市独自の数値である

注1：蔵書冊数には、雑誌、視聴覚資料、寄贈本を含む

注2：図書のみ

注3：図書のみ。年間購入冊数の開架冊数に占める割合

注4：人口1人当たりの貸出冊数